

事業概要説明書

事業名	青少年宇宙科学館と宇宙劇場のあり方					
担当部署	教育委員会事務局 生涯学習部 青少年宇宙科学館					
事業開始年度	青少年宇宙科学館<昭和63年開館> 宇宙劇場<昭和62年開館>					
根拠法令等	さいたま市青少年宇宙科学館条例、さいたま市宇宙劇場条例					
実施方法	□直営 □業務委託 □補助金 ■その他(青少年宇宙科学館:一部委託、宇宙劇場:指定管理)					
事業概要	<p>【青少年宇宙科学館 事業概要】</p> <p>(1)設置目的 青少年の科学に対する関心を高め、科学教育の振興に寄与するとともに、未来社会に対応できる創造性豊かな青少年の育成を図ります。</p> <p>(2)所在地 浦和区駒場2-3-45</p> <p>(3)施設 地下1階、地上5階建、延床面積 6,312㎡</p> <p>(4)平成26年度主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラネタリウム投影事業(学習利用投影及び一般投影) ・展示事業(「若田宇宙飛行士展」、「さいレンジャー展」、「錯視展」等) ・普及事業(サイエンスショー、天体観望会等) ・若田宇宙飛行士顕彰事業(「若田光一宇宙飛行士コーナー」新設等) <p>【宇宙劇場 事業概要】</p> <p>(1)設置目的 市民の科学知識の普及と文化活動の推進を図り、もって地域文化の向上に寄与します。</p> <p>(2)所在地 さいたま市大宮区錦町682-2</p> <p>(3)施設 大宮情報文化センター内(3・4・5階)、延床面積 2,409㎡</p> <p>(4)平成26年度主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラネタリウム投影事業(学習利用投影及び一般投影) ・大型映画上映 ・親子望遠鏡教室 ・市民プラネタリウム投影講座 ・会議室貸し出し ・日本宇宙少年団(YAC)さいたま支部活動支援事業 <p>【青少年宇宙科学館、宇宙劇場 平成26年度連携事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若田宇宙飛行士ミッション報告会(市民会館おおみや) 参加者 1,160名 					
事業費	区分	単位	平成25年度(決算)	平成26年度(決算)	平成27年度(予算)	
	事業費	千円	371,176	369,195	555,168	
	概算人件費	千円	119,815	103,017	108,985	
	総計	千円	490,991	472,212	664,153	
	財源内訳	国・県支出金	千円	0	0	0
		市債	千円	0	0	0
その他特定財源		千円	0	0	0	
一般財源		千円	490,991	472,212	664,153	
成果	成果指標	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	①	青少年宇宙科学館入館者数	人	138,536	127,841	134,000
		(指標説明)	プラネタリウム及びホール、会議室利用等(平成27年度は見込み)			
	②	宇宙劇場入館者数	人	127,835	123,639	126,000
(指標説明)		プラネタリウム及びホール、会議室利用等(平成27年度は見込み)				

事業概要説明書

費用対効果	<p>【学習投影の成果】 青少年宇宙科学館及び宇宙劇場では、プラネタリウム等を活用した学習利用を実施しています。対象は、市内にあるすべての小学校4年生(103校)と中学校3年生(57校)です。平成26年度のアンケート結果では、ほぼ全員が興味・関心を高めたとの回答がありました。また、9割近くの児童・生徒が、指導主事による解説はわかりやすかったとの回答をいただきました。</p> <p>【プラネタリウム事業の成果】 プラネタリウム投影事業は、青少年宇宙科学館及び宇宙劇場において実施しています。小中学生を対象にした「学習利用」のみならず、一般の方を対象にした「一般投影」、幼稚園、保育園の園児を対象にした「幼児投影」など、さまざまなニーズに応じた投影を行っています。</p> <p>(1)青少年宇宙科学館 プラネタリウム入場者総数 平成24年度 60,470人 平成25年度 56,355人 平成26年度 54,261人</p> <p>(2)宇宙劇場 プラネタリウム入場者総数 平成24年度 51,811人 平成25年度 53,957人 平成26年度 51,390人</p> <p>【若田宇宙飛行士顕彰事業の成果】 本市出身の若田宇宙飛行士は、青少年宇宙科学館と宇宙劇場の名誉館長です。子どもたちの宇宙への夢を育むとともに、市民の宇宙や宇宙開発への関心を高めるため、若田氏の活躍を顕彰しました。青少年宇宙科学館及び宇宙劇場において、企画展を開催しました。また、市民会館おみやに1,160名の市民を集め、若田光一宇宙飛行士ミッション報告会を実施しました。</p>
現状の課題等	<p>【施設及びプラネタリウム機器の老朽化】 建築後30年近く経過し、設備の老朽化が進行しています。平成27年度以降には、宇宙劇場のあるJACK大宮ビルを大規模修繕する予定です。プラネタリウム機器の修理部品の確保が難しく、故障すると修理が困難な状況にあります。特に宇宙劇場のプラネタリウム機器は緊急性が高く、更新の必要があります。</p> <p>【類似施設の併存】 市の合併により、旧市レベルのプラネタリウム施設が併存しています。維持管理経費縮減の観点から、2館の統廃合も含めた効率的な運営が求められています。</p> <p>【あり方検討委員会】 経費縮減等の観点から統廃合・複合化も含め、効率的な運営が求められており、平成23年から3ヶ年にわたり、庁内においてあり方の検討を行いました。ここでは、当面は2館を併存し、将来的にはプラネタリウムを備えた施設は1館とする方向が適当であるとの結論に至りました。今後も「公共施設マネジメント計画[※]」に沿って、政令指定都市にふさわしい科学館の将来構想を検討していきます。</p> <p><small>※公共施設マネジメント計画 さいたま市の公共施設は老朽化が進んでおり、今後その多くが、改修や更新の時期を迎えます。そこで、全市的・総合的な視点で公共施設を有効活用し、計画的な維持管理や長寿命化などによって、改修・更新にかかる財政負担を平準化を図り、安心・安全で持続的な施設サービスの充実にに向けた取組として、平成24年6月に策定しました。</small></p>
他市の状況等	<p>【政令指定都市の科学館の設置状況と規模】 20政令指定都市の内、17政令指定都市に科学館が設置されています。床面積は、17政令指定都市中、青少年宇宙科学館は13番目、宇宙劇場は17番目です。</p> <p>【学習利用】 プラネタリウム投影事業を市内全小中学校の児童・生徒を対象にして、学習投影を実施しているのはさいたま市だけです。他政令指定都市では、相模原市と北九州市において小学校すべてで実施し、中学校は希望を募り、その他の市は小中学校から希望を募り、実施しています。</p>

◎論点(審議のポイント)

- あり方庁内検討委員会での検討内容について
- 利用状況について
- 科学館の今後の方向性について

「青少年宇宙科学館と宇宙劇場のあり方」



さいたま市 教育委員会事務局
生涯学習部 青少年宇宙科学館



「事業概要の説明」の流れ

- 1 事業概要
- 2 事業費
- 3 成果
- 4 課題



事業概要

【青少年宇宙科学館】

1 設置目的

- ・ 青少年の科学に対する関心を高め、科学教育の振興に寄与
- ・ 未来社会に対応できる創造性豊かな青少年の育成

2 所在地

- ・ 浦和区駒場

3 施設

- ・ 昭和63年開館
（旧浦和市の施設）
- ・ プラネタリウム機器
（平成20年にリニューアル）



事業概要

【青少年宇宙科学館】

4 主な事業

- ・ プラネタリウム投影事業
（学習利用…市内全小中学校 及び一般投影等）
- ・ 展示事業（若田宇宙飛行士展、錯視展 等）
- ・ 若田宇宙飛行士顕彰事業
- ・ 普及事業（公開天文台・サイエンスショー・天体観望会）
他 市民啓発事業（科学実験教室・自然観察教室等）



錯覚・錯視展



公開天文台



サイエンスショー



科学実験教室



事業概要 【青少年宇宙科学館】

- ・ さいレンジャーによる特別サイエンスショー



各メディアに取り上げられ、話題に



事業概要 【宇宙劇場】

1 設置目的

- ・ 市民の科学知識の普及と文化活動の推進
- ・ 地域文化の向上

2 所在地

- ・ 大宮区錦町
(駅から近い場所)
(午後9時まで開館)

3 施設

- ・ 昭和62年開館
(旧大宮市の施設)
- ・ プラネタリウム機器





事業概要 【宇宙劇場】

4 主な事業

- ・プラネタリウム投影事業（学習利用 及び一般投影 等）
- ・大型映画の上映
- ・親子望遠鏡教室
- ・市民プラネタリウム投影講座
- ・コスミックカレッジ
- ・天体観望会



親子望遠鏡教室



市民プラネタリウム
投影講座



コスミック
カレッジ



観望会



事業概要 【宇宙劇場】

- ・日本宇宙少年団（YAC）さいたま支部活動支援事業
- ・会議室貸し出し



日本宇宙少年団
(YAC)さいたま支部

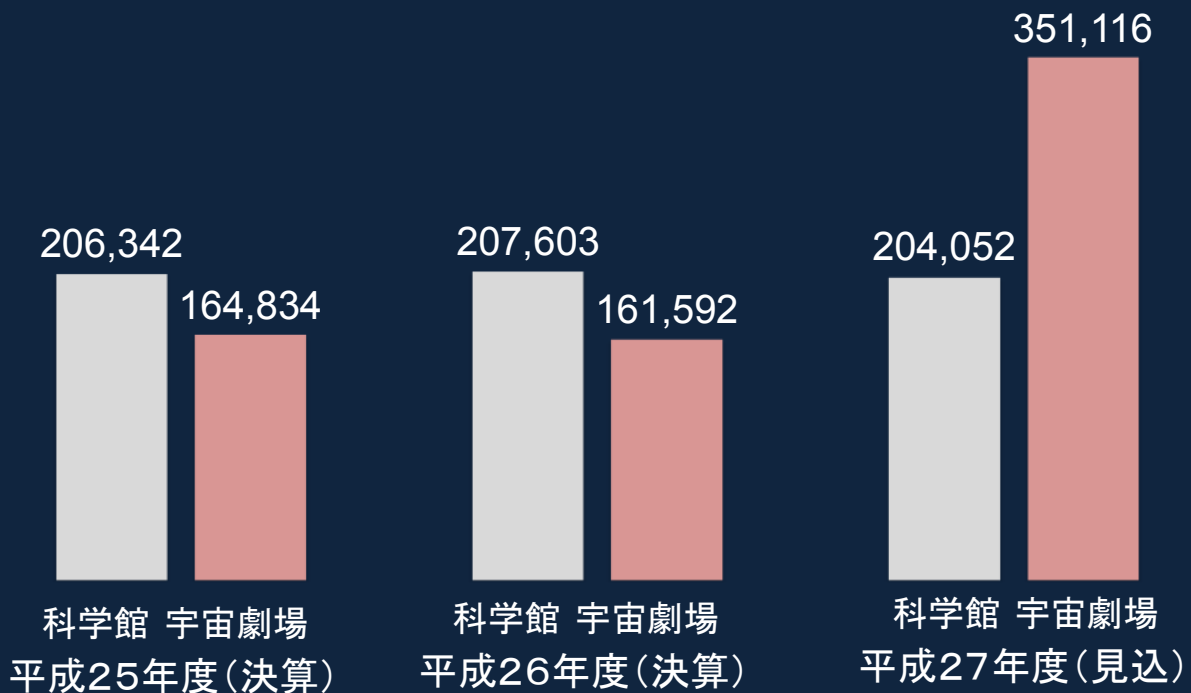


会議室



事業概要 【事業費】

単位：千円



成果 【学習投影の成果】

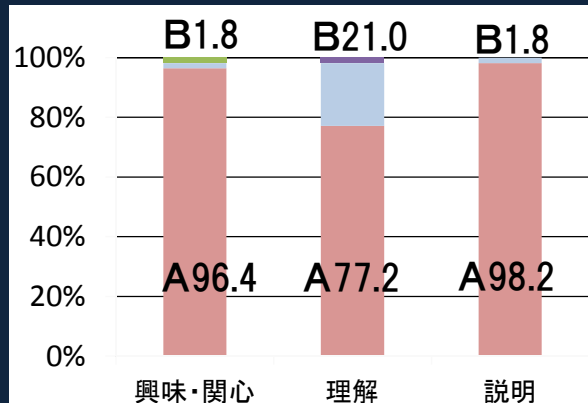
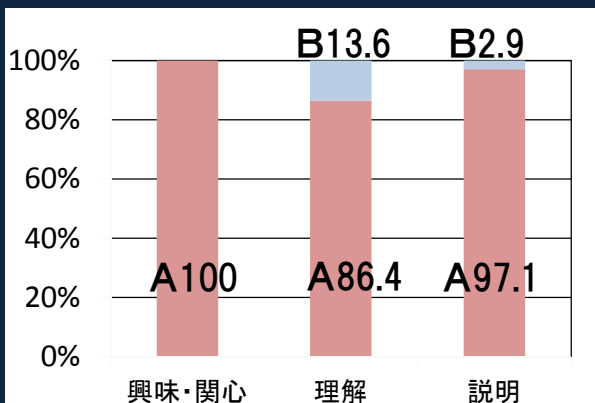
1 アンケート対象

市立小学校 103校 (各校担当者)

市立中学校 57校 (各校担当者)

2 アンケート結果 (平成26年度) 単位：%

- ※ A 満足、とてもよかった。
- B ほぼ満足、よかった。
- C あまり満足しなかった。
- D 不満足、よくなかった。



ほぼすべての小中学校が投影に満足している状況である。

小学4年

中学3年



成果 【プラネタリウム事業の成果】

さまざまなニーズに応じた プラネタリウム投影の実施

- ・ 幼児向け投影
- ・ プラネタリウムDE読み聞かせ
- ・ 落語とのコラボレーション
- ・ セタ特別投影
- ・ ぷら寝たリウム
- ・ アロマ投影
- ・ 生演奏とのコラボレーション



成果 【若田宇宙飛行士顕彰事業の成果】

青少年宇宙科学館・宇宙劇場
名誉館長 若田光一宇宙飛行士

子どもたちの宇宙への夢 市民の宇宙や科学への関心



ミッション報告会
(1,160名の市民を集めて)



祝賀パレード
(5,000名の市民に囲まれ)



課 題

- ・ 施設・設備の老朽化
- ・ プラネタリウム機器の維持管理
- ・ 類似施設の併存

【あり方検討委員会での結論・方向性】

当面は2館を併存

将来的にはプラネタリウムを備えた施設を1館に
政令指定都市にふさわしい科学館を

平成27年度 行財政改革公開審議 事業No.3

「青少年宇宙科学館と宇宙劇場のあり方」



さいたま市 教育委員会事務局
生涯学習部 青少年宇宙科学館